

1万円 渋沢栄一  
5000円 津田梅子  
1000円 北里柴三郎

# 紙幣刷新 24年度めど

政府は9日、刷新する1万円、5000円、1000円の各紙幣（日本銀行券）の図柄を発表した。2024年度上期をめどに発行する。新たな肖像画は明治以降の産業や教育の発展に貢献した3人で、1万円札が渋沢栄一、5000円札は津田梅子、1000円札は北里柴三郎。図柄の刷新は偽造防止が主な目的で、04年以来20年ぶりとなる。

【大久保渉、深津誠】

3面に  
CU  
クローズ  
アップ  
(28面に関連記事)

渋沢は第一国立銀行など多くの企業の設立・経営に關わり、「日本の資本主義の父」と呼ばれている。津田は日本初の女子留學生の一人で、津田塾大の創設者。北里はペスト菌の発見など医学の発展に貢献した。裏側の図柄は、1万円札が東京駅丸の内駅舎、5000

00円札が藤、1000円札が葛飾北斎の代表作・富嶽三十六景の「神奈川沖浪裏」。このほか、5000円硬貨も素材に現行の黄銅のほか白銅も加えた2色のデザインに変更し、21年度上期をめどに発行する。00年に発行した2000円札については流通枚数が少ないとして図柄は変更しない。



＝財務省提供

東京駅丸の内駅舎

藤の花

北斎・神奈川沖浪裏

# 「令和」と相乗 政権思惑

「新たな産業育成、女性活躍、科学技術の発展など現代にも通じる諸課題に尽力しており、新元号の下での新しい日本銀行券(紙幣)にふさわしい人物と考えている」。麻生太郎財務相は9日の閣議後記者会見で、明治から昭和の産業界をけん引した渋沢栄一ら3人を新紙幣の肖像画に選んだ判断に自信を見せた。

新紙幣の肖像画の決定権は財務相にある。麻生氏は渋沢らを肖像画に選ぶことについて安倍晋三首相に事前報告をしたが、首相から特に異論は出ず、関係者によると「麻生氏の意向がそのまま実現した」という。

明文化された基準はないものの、財務省は1984年の図柄変更の際に、偽造防止に必要な精密な写真が残っている▽国民に知られ業績が広く認められている明治以降の文化人——などを肖像画の選定基準とし、他国で採用されることが多い政治家については「時代によって評価が変わりかねない」(政府関係者)として回避することにした。こうした方

針に沿って、麻生氏が財務省の事務方に検討を指示したのは、年明け。事務方は数年前から備えていたとい

紙幣の図柄は、偽造防止のため約20年ごとに切り替えられてきた。今回の新紙幣は2024年度上期の発行を予定しており、発行から約5年前の発表となった。これに対し、前回(04年)の刷新を発表したのは約2

年3カ月前、前回(84年)は約3年4カ月前と今回より大幅に短い。麻生氏は会見で、前回は偽造対策もあり短期間で行ったとした上で、「印刷開始までに2年半かかり、自動販売機など機械を変える準備に2年半かかる。合計5年の期間が必要と判断した」と説明。発表が新元号に続いたのは「たまたま重なった。元号はそんなに考えたわけではない

い」と述べ、このタイミングでの公表は自然な流れと強調した。だが、大幅に早い発表には、新紙幣を21年に自民党総裁任期を終える安倍氏のレガシー(遺産)にしたい意向もにじむ。

報道各社の世論調査では新元号は好意的に受け止められ、安倍内閣の支持率は上向いた。政府が新元号に続いて新紙幣を発表したのは相乗効果への期待もあるようだ。麻生氏は「新元号の時代に引き継ぐべき日本の歴史と伝統などを表している」と「新元号」を繰り返して、刷新ムードを強調した。

これに対し、野党は政治利用を疑っている。社民党の又市征治党首は9日の記者会見で「新元号発表も新札も、政権浮揚のために何でも利用しようとしている」と批判。立憲民主党の福山哲郎幹事長は「(9日に発表した)理由は何とも言えない。それはそれでよろしいのではないか」と距離を置いた。



新紙幣のデザインを発表する麻生財務相。財務省で9日午前9時21分、宮屋武真之介撮影

戦後の主な紙幣の変遷 ※画像は見本、日本銀行や財務省提供

